

『うつくしま、まちづくり推進レポート』

Vol.11

平成16年7月2日 発行

1 すばらしいまち写真コンテストの開催について

趣 旨

まちづくり月間を契機に、県民の皆さん一人ひとりに自分たちのすばらしい「まち」を改めて見つめてもらい、皆さんの視点からみたまちの写真を募集します。

テ ー マ 「まちと人」 「まちの風景」

募集要領

サイズ

四つ切り又はA4判（カラー、モノクロは問いません。デジタルカメラ可、デジタルカメラの場合は光沢紙を使用。）

締め切り

平成16年7月15日まで送付してください。

審査・発表

別途組織する審査会で審査いたします。
平成16年7月中に入賞者本人に通知します。

表彰・展示

別途開催する「まちづくりシンポジウム」で表彰・展示します。

その他

まちづくりの広報資料として広く活用されます。

すばらしいまち
写真コンテスト
いいまち撮ろう

「まちと人」部門
皆さんが住んでいるまちで、すばらしいと感じた人々の表情やまちと人との関わりを題材とした写真。

「まちの風景」部門
皆さんが住んでいるまちで、美しい、すばらしいと感じた街並み、道路、公園などの写真

締切 平成16年7月15日

主催 福島県土木部都市領域まちづくり推進グループ

応募上の注意

- ・応募作品は、**福島県内で撮影した未発表の自作品に限り**、1人何点でも応募できます。
- ・入賞作品は部門にかかわらず応募者1人1点とします。
- ・応募作品は原則として返却いたしません。
- ・入賞作品については著作権は主催者に帰属します。
- ・写真に肖像権を有する人物及び建造物等が含まれている場合、応募者本人が公表の承諾を受けた上で応募してください。

表彰

「まちと人」部門

最優秀賞 1点 賞状、盾、副賞
優秀賞 3点 賞状、副賞

「まちの風景」部門

最優秀賞 1点 賞状、盾、副賞
優秀賞 3点 賞状、副賞

各部門とも、生徒・学生の方の作品を最低1点は入賞作品といたします。

応募先・問い合わせ先

まちづくり推進グループまで

なお、まちづくり推進グループのホームページから応募用紙等がダウンロードできます。

2 「ともに考え、ともに作る」県内のまちづくり情報

「いわき建設事務所 ～沿道景観に配慮した道路施設整備への取り組み～」

1) 目的

自然環境資源の豊かな「いわき地域の美しさ」を、来訪者はもとより多くの人々に提供することで、地域ポテンシャルの向上を図ることを目的としております。

<基本方針> 美しい場所の景観を守る
周辺環境との調和を図る
もてなしの心を感じさせる

2) 実施箇所の例

県道 湯ノ岳別所線 (いわき市常磐湯本藤原町地内)



施工前



竣工後



整備された視点場からの景観

いわき市内が一望できる
憩いの場となっております。

県道 小野四倉線 (いわき市川前町川前地内)



施工前



竣工後

3 「まちづくり交付金」の新規地区が採択されました

まちづくり交付金は、地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性あふれるまちづくりを支援し、全国の都市及び地域の再生を効率的に推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図ることを目的に平成16年度に創設されたものです。

新規採択地区

棚倉町	棚倉城跡周辺地区
二本松市	二本松駅前周辺地区
いわき市	いわき駅前地区
	鹿島町船戸地区
新地町	新地地区
只見町	黒谷地区

本県からは、**5市町6地区**が新規地区として採択されました。



上記6地区のうち、**二本松駅前周辺地区**の概要をご紹介します。

二本松駅前周辺（にほんまつえきまえしゅうへん）地区 <福島県二本松市>

<p>目 標 集い、語らい、ふれあいのある中心市街地の形成における事業の総合的な推進と中心市街地における賑わいの再生</p>	<p>指 標 景観に関する満足度 歩行者・自転車の増加数 商店街空き店舗の再生利用率 年間販売額 計画地区内でのイベント開催回数</p>
<p>事業概要 交通機能、交流機能の強化により賑わいのある中心市街地の再生を図るため、道路や市民交流拠点施設を整備するほか、城下町の特徴を活かした回遊性のある街並みを形成するため、遊歩道、*カットパーク、情報板などの整備を行う。</p>	

▲遊歩道整備イメージ

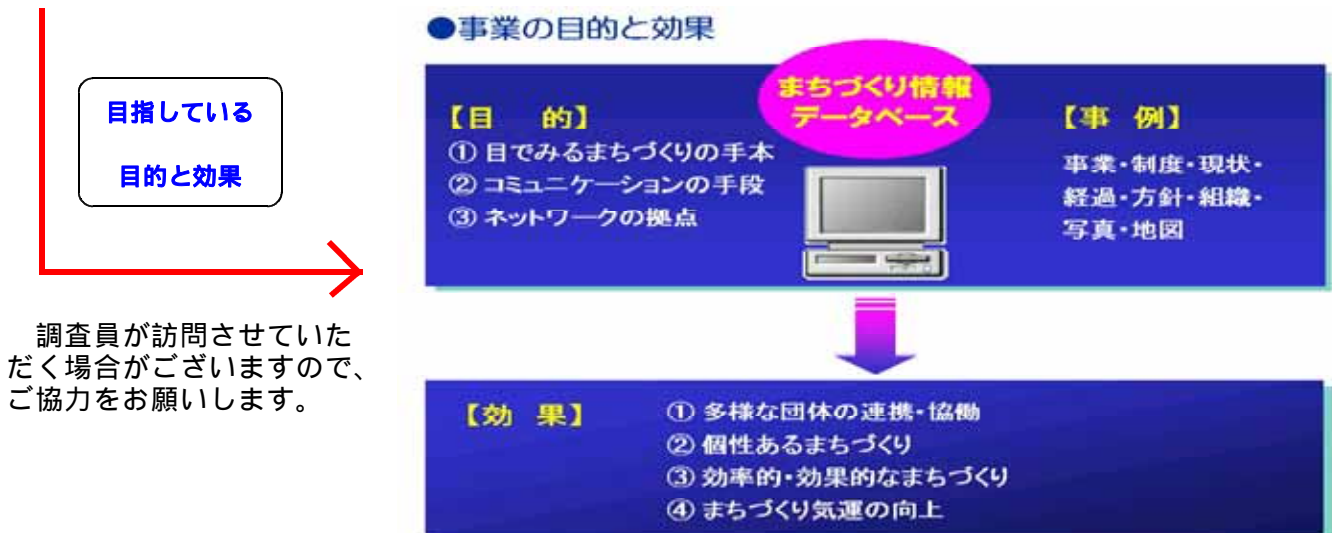
▲*カットパークイメージ

▲情報板イメージ

4 ちょっと一息 ~ まちづくり情報データベースについて ~

まちづくり推進グループでは、特定非営利活動法人うつくしま保全センターさんと協働で、県内の様々なまちづくり情報を収集し、データベース化する作業に取り組んでおります。

官民の協働、多様な団体の連携などが求められている中で、このデータベースが、まちづくりに係わる皆様方にとって、**幅広い情報共有**や**相互理解**のための一助となることを目指してしております。



5 編集後記

今年度はやくも第2号を迎える、「うつくしま、まちづくり推進レポート Vol.11」はいかがでしたでしょうか。今後とも、ご意見、ご提案、ご要望、ご質問などお寄せ下さい。

なお、**地域の皆様と一緒に、個性と魅力あるうつくしいまちづくりを展開する「元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業」**がスタートしております。地域に愛着心を持って、知恵や工夫を出し合い、関係者の連携のもと、希望ある楽しい「まち」づくりに参画しましょう。

メールマガジン（無料）の申し込みをご希望される方は、

1. 団体会社名、2. 氏名、3. メールアドレス、4. 電話番号等（送信エラーの際のご連絡のため）よろしければ、5. 性別、6. 年齢を記入の上、まちづくり推進グループのメールアドレスまで希望する旨ご連絡下さい。（E-mail: machizukuri@pref.fukushima.jp）

登録された方には、レポートの更新情報などをメールにてご案内いたします。

【発行元】 福島県 土木部 都市領域 まちづくり推進グループ

電話：024-521-7510

FAX：024-521-7956

E-mail: machizukuri@pref.fukushima.jp

U R L: <http://www.pref.fukushima.jp/toshi/index.html>